

事業報告書

【平成 29 年度】

自 平成 29 年 4 月 1 日
至 平成 30 年 3 月 31 日

一般社団法人 愛知医科大学同窓会

平成 29 年度 事業報告

平成 30 年 5 月 26 日(土)

【はじめに】

平成 29 年度は、平成 27 年に選出された一般社団法人愛知医科大学同窓会（愛橋会）の理事の任期満了に伴い、第 4 回理事候補者選挙により選出され、第 7 回社員総会で信任された理事により執行いたしました。信任された理事は、現行の執行体制の継続であり、愛橋会が一致団結して母校を支えていける体制と考えています。

一般社団法人化して既に 6 年が経過し、その間、本会では事業改善及びその管理・財政基盤の整備、同窓会組織を取り巻く社会経済環境及び会員ニーズの変化等に留意しつつ、段階的に行ってまいりました。

今後も本会が永続的に発展・成長し続けるためには、基幹収入である会費の納入率の向上とともに、安定した財政基盤の構築を図っていくことが必要との考えに基づき、主に会費の納入率の向上に取り組んでまいりました。

一方、事業面では、同窓会の存在意義・永続的発展は、会員のニーズの把握にあるとの考えから、魅力ある事業運営並びに会員相互の“絆”の強化に係る諸施策を企画・立案して、会員の帰属意識を持続可能とする取組みを行うとともに、費用対効果を考慮した運営を行いました。

【事業報告】

本会の基幹事業は、平成 29 年度再編成した 5 委員会組織において、会員ニーズとそれに応える事業成果の向上を図るため、本法人の設置目的に係る事業計画の審議、企画及び実行を各委員会組織のもとに行いました。

広報活動の充実として、同窓会ホームページのリニューアル、会報のメール配信（一部会員のみ）を行い、会員の皆様にいち早く最新情報をお伝え出来るようにしました。今後はさらなる内容の充実を図ると共に、各支部会活動、各クラス会の様子を伝えられるよう、個人情報の取扱いに配慮しながら進めてまいります。

私立医科大学同窓会連絡会の主管校として平成 30 年に「西部会」、平成 31 年に「全国会」を開催するための準備を、また平成 33 年の大学創立 50 周年記念及び、平成 38 年の同窓会設立 50 周年記念事業に対する準備として、各委員会の委員長と委員会選出メンバーで周年事業準備委員会並びに実務委員会で準備検討に入りました。

「医師の働き方」の観点から勤務時間等各種諸問題に対して、男女ともに大きな視点として関与していくこととして、「男女共同参画委員会」を運営してきました。また、母校における男女共同参画事業の活性化に協力するため、医学生・医師職員に対し、出産・育児・介護の困難な環境にあっても、男女ともに社会に貢献するひとりの医師として働き続けるための意義を啓蒙し、身近なメンターとして助言・援助することを大きな目的に掲げ、日々の医療活動や日常生活、進学等において困難な状況に陥った時や迷いがあるときの相談窓口を「同窓会男女共同参画委員会相談窓口」として設け、引き続き運営してきました。

昨年度 11 月・2 月に開催しました同窓会役員と代議員との懇談会を今年度は 11 月に学生会員にも参加いただき開催し、同窓会活動・役員への意見・要望、代議員の職務、同窓会総会の在り方等の議論を交わし、今後の同窓会活動の活性化に会員の輪が大きく広がるよう努めました。

平成 30 年 3 月 1 日現在、卒業生会員の会費未納者は 1,731 名で納付率 53.5%、学生会員未納者は 71 名で納付率 90.0% となっています。これはコンビニエンスストアから振込を可能としたことが納付率の向上に繋がったと考えています。引き続き会費の納入率の向上に努めていきます。

なお、今後も代議員選挙、役員選挙が予定されていますが、選挙人名簿は会費を納めていただいている正会員の方が登録となりますので、ご自身の納入状況等、ご不明な方は同窓会事務室までお問い合わせ下さい。

同窓会を取り巻く内外の諸環境を鑑みれば、本会の在り方、見直しなどが今後一層求められると思われれます。

会員各位には、同窓会への一層のご理解・ご支援をお願い致します。

1 組織関連事業(組織委員会)

- (1) 同窓会事業活動の積極的かつ円滑な推進のために、組織活動を継続した。
- (2) 収入・支出について、財務担当理事と協議し、是正点を検討し、特に会費未納者に積極的に働きかけた。
- (3) 支部会活動を更に充実すべく、会員に働きかけ未開催支部会の活動をサポートした。
- (4) 地域医療に関する大学の教育・実習へ協力支援を行った。
- (5) 在学生を応援し、同窓会事業への参加を図った。
- (6) 同窓生や医学教育センターの協力を得て、会議等への講演（生涯教育）を行った。
- (7) 卒後臨床研修センターとの連携を深めて、初期研修の充実と活性化のために協力援助を行った。
- (8) 大学と連携し、同窓生の動向や活躍などの各種情報の収集に努めた。
- (9) 大学が行う事業を積極的に支援した。
- (10) 会員に対して寄附推奨を行った。
- (11) 平成 29 年定時社員総会は、ホテルで開催した。
- (12) 周年事業等積立預金計画の変更を行い、増額計画による積立を行った。

2 広報企画関連事業(広報企画委員会)

- (1) 愛橋会会報を、年 2 回（7 月・1 月）発行した。
- (2) 同窓会ホームページの充実（迅速性及び利活用）と維持更新を図った。
- (3) 他の委員会と協働し、同窓会と各委員会事業への会員参加を PR した。
- (4) 同窓会標章(シンボルマーク)の周知、活用を行った。
- (5) 同窓会のスクールグッズ等(ドクヘリグッズ)の作成を行った。
- (6) 「愛橋会」しおり(リーフレット)を更新し、新入生へ配布した。

3 教育学術関連事業(愛橋学術委員会)

- (1) 愛橋学術賞（褒賞制度）について、愛橋会会報やホームページからの案内、大学医局長・講座長・各同窓会支部長宛及び個人宛に郵送にて広く周知を図った。
- (2) 愛橋学術賞受賞者（候補者）を決定し、定時社員総会にて授与、表彰を行い、合わせて受賞者の発表会を行った。
- (3) 愛橋学術賞受賞者を愛橋会会報・ホームページにおいて報告した。
- (4) 本同窓会会員本人が留学者で、担当教授の推薦があるものに助成を行った。

4 学生支援、医師国家試験対策事業(学生支援委員会)

- (1) 表彰に値する学生を発掘し、褒賞に努めとともに同窓生に周知し、合わせて同窓会活動の理解を深めるとともに、同窓生としての帰属意識を高めた。
- (2) 卒業式において成績優秀者に同窓会長賞を授与した。
- (3) 大学祭への支援活動として、助成金を交付するとともに、同窓生としての帰属意識を高めた。
- (4) 国試対策委員（4～6 年生）との交流を図り、国試対策活動への援助を行うとともに、同窓生としての帰属意識を高めた。
- (5) 地域枠学生（4 から 6 年生）との交流を図り、同窓生としての帰属意識を高めた。

5 男女共同参画事業(男女共同参画委員会)

- (1) 学内組織の中での、男女共同参画の活動を同窓会として支援した。
- (2) 母校の中での女性を含む同窓生のキャリアアップにつながる活躍を支援した。
- (3) 大学と共同して男女共同参画セミナーの開催を行い、同窓生・学生等に同窓会活動を周知させた。
- (4) 平成 29 年 1 月に開設した同窓会男女共同参画委員会相談窓口に対し、引き続き充実を図った。

6 法人組織関連事業

- (1) 「愛橋会記念事業積立基金」は、資金収支の平準化を目的として、継続して行った。

7 周年事業（周年事業準備委員会）

- (1) 私立医科大学同窓会連合会の平成 30 年度「西部会」、平成 31 年度「全国会」を主管校としての開催するための計画準備、検討を積極的に行った。
- (2) 大学 50 周年及び同窓会 50 周年の共同事業計画及び実施に向けての、準備、検討を行った。
- (3) 愛知県私立大学同窓会連合会幹事校（平成 31、平成 32 年度）としての事務局の体制ほか準備、検討を行った。
- (4) 記念事業積立金の使途及び検討を行った。

8 支部会及びクラス会振興事業

- (1) 全国的に新たな支部会の設立を推進し、同窓生としての帰属意識を高めた。
- (2) 各支部会及びクラス会の活発な活動を支援し、同窓会への帰属意識を高めた。

9 大学関連事業

- (1) 学校法人愛知医科大学理事・評議員会に出席し、法人側との意見交換ならびに協議を行った。
- (2) 理事長、学長、大学役職者との懇談会を開催し、情報、意見交換及び問題事項に関する協議を行った。
- (3) 大学との共同事業の計画及び実施、その他必要に応じて講演会等の開催及び講演者の派遣を検討した。
- (4) 学生教育を支援し、臨床実習の充実、国家試験合格率の向上への対応を図った。

10 学内機関関係事業

- (1) 春の父兄後援会定期総会（国試懇談会）に参加し、意見交換ならびに協議を行った。
- (2) 父兄後援会役員との懇談会を開催し、協議を行うとともに情報交換を図った。
- (3) 医学部父兄後援会及び看護学部父母会等と時宜、課題等について共同企画をすすめていくこととした。
- (4) 学内昇任者との懇親会を開催し、情報、意見交換を図った。

11 他機関同窓会関係事業

- (1) 私立医科大学同窓会連絡会「全国会」、「西部会」へ出席し、他大学同窓会の動向把握とともに「愛橋会」の事業推進に反映させた。
- (2) 愛知県私立大学同窓会連合会へ参加し、県内の大学各同窓会との意見交換を行い「愛橋会」の事業推進に反映させた。
- (3) 同県内の藤田保健衛生大学医学部同窓会「藤医会」との協議及び懇親会を開催し、両同窓会会員相互の情報交換を積極的に推進した。

12 会議関係

(1) 平成 29 年度理事・監事会関係

- ① 第 1 回理事・監事会 平成 29 年 4 月 22 日（土） 大学医心館 多目的ホール 4
主な議題
- ・ 定時社員総会提出議題の件
 - ・ 平成 28 年度事業報告の件
 - ・ 平成 28 年度決算の件
- ② 第 2 回理事・監事会 平成 29 年 5 月 20 日（土） 名古屋国際ホテル 牡丹の間
主な議題
- ・ 定時社員総会調整の件
 - ・ 入退会規程の件
- ③ 第 3 回理事・監事会 平成 29 年 5 月 20 日（土） 名古屋国際ホテル 牡丹の間
主な議題
- ・ 新理事長の件
 - ・ 新副理事長の件
- ④ 第 4 回理事・監事会 平成 29 年 10 月 1 日（土） 大学医心館 多目的ホール 4
主な議題
- ・ 委員会委員の選任の件
 - ・ 愛知県私立大学同窓会連合会理事選任の件
 - ・ 学生ホールショウケース設置の件
- ⑤ 第 5 回理事・監事会 平成 29 年 12 月 2 日（土） 大名古屋ビルヂング オルクドール・サロン
主な議題
- ・ 平成 30 年度予算編成の件
 - ・ 第 8 回定時社員総会の件
 - ・ 大学院学生の会員登録の件
- ⑥ 第 6 回理事・監事会 平成 29 年 12 月 12 日（土） 大学医心館 多目的ホール 4
主な議題
- ・ 選挙の件
- ⑦ 第 7 回理事・監事会 平成 30 年 2 月 17 日（土） 大学医心館 多目的ホール 4
主な議題
- ・ 平成 30 年度予算要求の件
 - ・ 第 8 回定時社員総会の件
- ⑧ 第 8 回理事・監事会 平成 30 年 3 月 10 日（土） 大学医心館 多目的ホール 4
主な議題
- ・ 平成 30 年度事業計画の件
 - ・ 平成 30 年度予算の件

13 支部会・クラス会振興事業

<支部会>

<開催日>	<支 部>	<開催場所>	<出席者>
-------	-------	--------	-------

5月13日(土)	東三河支部会	ホテルアソシア豊橋	
5月27日(土)	中川・中村・西支部会	ホテルサンルートプラザ名古屋	
6月3日(土)	京都府支部会	辻糸	浅井理事長
6月10日(土)	知多支部会	キャッスルプラザホテル	
6月22日(木)	西三河南部支部会	ホテルグランドティアラ三河安城	浅井理事長・神取理事
6月24日(土)	豊田加茂地区同門会	名鉄トヨタホテル	神取理事・渡部理事
7月8日(土)	北・中・東支部会	名古屋東急ホテル	大輪副理事長・小林理事
7月18日(土)	岐阜県人会	岐阜みやこホテル	浅井理事長・今村副理事長 小出詠子副理事長
7月29日(土)	兵庫県支部会	ギャロ ガレージ	浅井理事長・渡部理事
8月5日(土)	広島県支部会	風に吹かれて	奥山理事
8月19日(土)	九州支部会	グランドハイアット福岡	浅井理事長・小出達郎理事・ 奥山理事
8月26日(土)	大阪府人会	美々卯本店	浅井理事長・奥山理事
9月9日(土)	関東支部会	第一ホテル東京アネックス	浅井理事長・小出達郎理事・ 山田理事
10月21日(土)	山口県支部会	くずし割烹 佑	大輪副理事長・理事
10月28日(土)	北陸3県支部会	加賀屋	浅井理事長・加藤監事
11月11日(土)	岡崎同郷会	岡崎オーワホテル	浅井理事長・小林理事
11月18日(土)	昭和・天白・瑞穂・緑 南合同支部会	名古屋東急ホテル	小出詠子副理事長・小林理事
11月25日(土)	滋賀県支部会	料亭 魚虎楼	渡部理事・加藤監事
<クラス会>			
5月13日(土)	78・59会	大名古屋ビルヂング オルクドール	
5月20日(土)	76会	名古屋国際ホテル	
6月25日(日)	94・12会	名古屋マリオットホテル	
9月2日(土)	72会	名古屋観光ホテル	
9月17日(土)	90・08会	大名古屋ビルヂング	
9月23日(土)	82・63会	名鉄グランドホテル	
2月24日(土)	85・03会	名古屋三越栄	
3月17日(土)	87・05会	キャッスルプラザホテル	

決 算 報 告 書

【平成29年度】

自 平成29年 4月 1日

至 平成30年 3月31日

貸借対照表

平成30年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I. 資産の部			
1. 流動資産			
現金	116,382	107,725	8,657
預金	74,017,091	73,867,696	149,395
流動資産合計	74,133,473	73,975,421	158,052
2. 固定資産			
(1) その他固定資産			
記念事業積立基金	38,751,119	28,751,119	10,000,000
その他固定資産計	38,751,119	28,751,119	10,000,000
固定資産合計	38,751,119	28,751,119	10,000,000
資 産 合 計	112,884,592	102,726,540	10,158,052
II. 負債の部			
1. 流動負債			
預り金	25,271	21,116	4,155
流動負債合計	25,271	21,116	4,155
負 債 合 計	25,271	21,116	4,155
III. 正味財産の部			
1. 一般正味財産	112,859,321	102,705,424	10,153,897
正味財産合計	112,859,321	102,705,424	10,153,897
負債及び正味財産合計	112,884,592	102,726,540	10,158,052

正味財産増減計算書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I. 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 受取会費			
受取会費	27,973,000	28,793,000	△ 820,000
② 寄附金収益			
寄付金	402,230	0	402,230
③ 雑収益			
受取利息他	58,679	99,855	△ 41,176
経常収益計	28,433,909	28,892,855	△ 458,946
(2) 経常費用			
① 事業費			
助成金	2,582,336	3,408,021	△ 825,685
会議費	3,022,910	2,388,549	634,361
旅費	1,560,718	1,817,984	△ 257,266
通信費	1,674,095	2,084,674	△ 410,579
印刷費	1,385,061	1,263,013	122,048
渉外費	678,689	827,679	△ 148,990
寄附金	292,729	0	292,729
事業費計	11,196,538	11,789,920	△ 593,382
② 管理費			
人件費	4,221,398	3,473,396	748,002
報酬・委託料	281,332	631,800	△ 350,468
消耗品費	1,547,434	967,275	580,159
賃借料	388,005	385,989	2,016
修繕費	30,240	0	30,240
租税公課	72,050	71,450	600
保険料	57,408	55,200	2,208
雑費	485,607	171,601	314,006
管理費計	7,083,474	5,756,711	1,326,763
経常費用計	18,280,012	17,546,631	733,381
当期経常増減額	10,153,897	11,346,224	△ 1,192,327
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
(2) 経常外費用			
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	10,153,897	11,346,224	△ 1,192,327
一般正味財産期首残高	102,705,424	91,359,200	11,346,224
一般正味財産期末残高	112,859,321	102,705,424	10,153,897
II. 正味財産期末残高	112,859,321	102,705,424	10,153,897

財産目録

平成30年3月31日現在

(単位:円)

科目	場所等	物量	使用目的等	金額
I 資産の部				
1. 流動資産				
現金・預金				74,133,473
現金				116,382
普通預金	瀬戸信用金庫 本店営業部 本会計			36,017,024
	瀬戸信用金庫 本店営業部 会費口			164,541
	東春信用金庫 名古屋支店			2,209
	岡崎信用金庫 平針支店			99,160
	岐阜信用金庫 香流橋支店			9,650
	三菱UFJ銀行 藤ヶ丘支店			408,232
	ゆうちょ銀行 愛知医大病院内 総合口座			5,000
	ゆうちょ銀行 愛知医大病院内 会費振替口座			5,000
定期預金	東春信用金庫 名古屋支店			15,053,836
	岐阜信用金庫 香流橋支店			20,000,000
	三菱UFJ銀行 藤ヶ丘支店			2,252,439
流動資産合計				74,133,473
2. 固定資産				
(1) その他固定資産				
記念事業積立基金	三菱UFJ銀行 藤ヶ丘支店			28,751,119
	瀬戸信用金庫 本店営業部			10,000,000
その他の固定資産合計				38,751,119
固定資産合計				38,751,119
資産合計				112,884,592
II 負債の部				
1. 流動負債				
預り金	源泉所得税・雇用保険料			25,271
流動負債合計				25,271
負債合計				25,271
正味財産				112,859,321

監査報告書

一般社団法人 愛知医科大学同窓会
理事長 浅井 富成 殿

監事 加藤真司並びに中尾直樹 は、一般社団法人愛知医科大学同窓会定款第33条の規定に基づき、第7期（平成29年4月1日から平成30年3月31日まで）の貸借対照表、損益計算書（正味財産増減計算書）、事業報告及びこれらの附属明細書の監査を行った結果、いずれも適法かつ正確に処理されていることを認めます。

平成30年 4月 19 日

一般社団法人 愛知医科大学同窓会

監事 加藤真司



監事 中尾直樹



平成29年度決算（資金収支計算書）

I. 収入の部

一般社団法人愛知医科大学同窓会

科目	平成29年度予算額	平成29年度決算額	平成29年度決算説明
1 会費	21,750,000円	27,973,000円	@150,000×115名在校生、分割納入者・未納者89名
2 雑収入	70,000円	58,679円	
銀行利息	20,000円	9,225円	銀行利息
その他	50,000円	49,454円	定時社員総会時、大学(理事長)祝儀
3 寄附金	1,000,000円	402,230円	94・12クラス会からの寄附
4 広告協賛金			
当年度収入合計	22,820,000円	28,433,909円	
前年度繰越額	74,108,202円	73,954,305円	
収入合計	96,928,202円	102,388,214円	

II. 支出の部

科目	平成29年度予算額	平成29年度決算額	平成29年度決算説明
1 印刷費	2,321,000円	1,385,061円	
会報	1,521,000円	1,139,562円	定期刊行(56号5,700部 57号5,050部)
その他	800,000円	245,499円	同窓会パンフレット119千円・名刺16千円
2 助成金	3,350,000円	2,582,336円	
クラス会	150,000円	200,000円	78・59会 76会 各5万円 94・12会10万円
支部会	200,000円		10万円/1支部会(開催回数5回まで)
医大祭	1,000,000円	1,000,000円	第43回医大祭・三者(学生、父兄会、同窓会)合同企画
学術振興	1,100,000円	1,002,336円	研究助成(愛橋学術賞30万円)
学会開催助成	300,000円		
海外留学助成	300,000円		
学生支援	300,000円	380,000円	学生クラブ・同好会への支援330千円・学生表彰50千円
3 通信費	2,100,000円	1,674,095円	
発送費	800,000円	862,194円	会報56号、会報57号
切手他	1,300,000円	811,901円	定時社員総会関係・後納郵便料・NTT・NTTfax・ダイヤルイン・Faxサービス使用料・切手・葉書・各種郵送料(支部会、クラス会案内・資料送付等)
4 渉外費	634,000円	678,689円	
慶弔費	100,000円	69,645円	
卒業時記念品	162,000円	208,170円	ペンライト・同窓会長賞(ボールペン) @1,400×120名、25,000
入学時記念品	252,000円	356,832円	入学記念品(USBメモリー)132千円・手提げバック @404×500
その他	120,000円	44,042円	謝礼(定期総会来賓・大学関係者)27千円・解剖憲章祭献花16千円
5 委託費	990,000円	281,332円	
法務委託費	160,000円	47,512円	わとう法務合同事務所
会計監査委託費	130,000円	126,900円	東桜税理士法人
業務委託費	700,000円	106,920円	ホームページ維持管理費等
6 税金	72,000円	72,050円	法人市県民税・印鑑証明・法人履歴事項
7 消耗品費	700,000円	1,357,712円	
封筒・コピー用紙			
事務用品	450,000円	205,231円	封筒・コピー用紙・葉書用紙・文具等
コンピューター関係	150,000円	412,287円	プリンター・カー・カラー・インク
その他	100,000円	740,194円	事務諸経費等・ドクヘリ組み立て335千円+324千円
8 備品費	円	189,722円	
コンピューター関係	0円	0円	
その他	0円	189,722円	パソコン・プロジェクター
9 会議費	3,718,000円	3,022,910円	社員総会ホテル開催・理事監事会・委員会・支部会・懇談会・全国会・西部会・県私大連、
10 旅費	1,500,000円	1,560,718円	社員総会・理事監事会・委員会・支部会・懇談会・全国会・西部会・県私大連
11 雑費(振込手数料他)	100,000円	112,791円	振込み手数料・残高証明書発行手数料
12 人件費(パート代)	4,600,000円	4,221,398円	職員給与(パート含)・交通費・労働保険料含
13 リース料	514,000円	388,005円	
パソコン・プリンター使用料	314,000円	278,460円	23,205×12月
コピー機使用料	200,000円	109,545円	
14 会費徴収事業	1,000,000円	372,816円	・SMBC373千円 コンビニエンス専用用紙 定額料金@15,000x12月=180千円、@185x899件=172千円
15 名簿管理費	円	円	名簿データベース化は大学との共同事業として費用は大学負担となった
16 予備費	100,000円	円	
17 記念事業積立基金	1,000,000円	10,000,000円	周年事業のための基金として積み立てる。予算1,000千円と会費収入等増10,000千円
18 寄付金	0円	292,729円	学生ホール設置ショウケース大学寄附
19 保険料	100,000円	57,408円	
20 修繕費		30,240円	プリンター修理
当年度支出合計	22,799,000円	28,280,012円	
当年度収支差額	21,000円	153,897円	
次年度繰越額	74,129,202円	74,108,202円	
支出合計	96,928,202円	102,388,214円	

周年事業等積立金	29,751,119円	38,751,119円
実質繰越額	103,880,321円	112,859,321円